

# ほうざわ な お こ 寶澤 奈緒子 さん



## 寶澤さんプロフィール

- ▶ 前住地／北広島市
- ▶ 趣味／旅行
- ▶ 長所／いつも笑顔
- ▶ 好きなこと／音楽、お寿司

弟子屈町地域おこし協力隊水泳指導支援員として着任しました、寶澤奈緒子です。

これまででは支援学級の介助員や介護施設のヘルパーなど、人と関わる仕事に携わってきました。出身は北広島市で、弟子屈町へは訪れたことがありませんでしたが、チャレンジしたいと思い弟子屈町地域おこし協力隊に応募しました。

私が町に引っ越してきた日の心温まるエピソードを紹介します。

着任式に向けて札幌から釧路行きのJRに乗り、白糠まで順調に進んでいた時です。急ブレーキで止まり「鹿と衝突したため少々お待ちください」とアナウンスが。乗り換えの時間が迫っていたため焦り、車掌さんにごへんどう向かって行くのか聞いていた時「私たちも摩周に行きます」と声を掛けてくれた可愛い女子高生が2人いたのです。お話を聞くと弟子屈高校の生徒でした。摩周駅に着く時も声を掛けてくれ、無事に弟子屈町にたどり着くことができました。

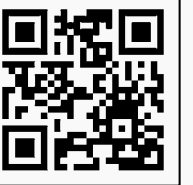
ほっとしたのもつかの間、ホテルにタクシーで行こうとしていた私は、駅前の暗さにびっくり。またまたどうしよう。ホテルに電話を掛けると、「迎えに行くと」と言ってくれてくれました。

親切な人が多い素晴らしい町だなあと思いが熱くなりました。

これから地域おこし協力隊員として川湯屋内温水プールで活動しますので、気軽に声を掛けて貰えると嬉しいです。町を盛り上げるため精一杯頑張りますので、どうぞよろしくお願い致します。

# 新たな地域おこし協力隊員が着任！

本町の地域おこし協力隊に新たに3人の協力隊員が5月1日と2日に着任しました。着任したのは、木龍 奈津子(きりゅう なつこ)さん(50歳)、寶澤 奈緒子(ほうざわ なおこ)さん(50歳)、小島 萌(こじま もえ)さん(25歳)。木龍さんはワイン事業推進支援員、寶澤さんは水泳指導支援員、小島さんは移住対策支援員として活動します。すでに着任している9人の隊員とまちづくりに新しい風を吹き込みます。町公式ユーチューブチャンネルでは着任の様子を配信しています。ぜひ、ご覧ください。



問い合わせ先／  
役場まちづくり政策課政策調整係 ☎ 4 8 2 - 2 9 1 3 (課直通)

# きりゅう なつこ 木龍 奈津子 さん



## 木龍さんプロフィール

- ▶ 前住地／北見市
- ▶ 趣味／旅、登山、植物栽培
- ▶ 長所／行動力がある
- ▶ 好きなこと／音楽、本、映画、美味しい食事とお酒、野鳥、ゴールデンカムイ(漫画)

はじめまして。弟子屈町地域おこし協力隊ワイン事業推進支援員に着任しました木龍奈津子です。

生まれも育ちも北海道。札幌で長年、住宅設備機器メーカーの事務員を務めていましたが、無性に農業をやってみたくなり、40代で転職しました。

これまで5年間、余市など道内数件のワイナリーで経験を積んできました。中でも北見での経験は貴重で、ワイナリーの立ち上げに携わることができ、山幸(町の栽培品種のブドウ)のポテンシャルの高さを認識できました。この経験を弟子屈町でのワイン事業で活かしたい、と思い協力隊になることを決めました。

弟子屈町は、大自然の美しさや大地のエネルギーの素晴らしさに惹かれ、20年来、毎年訪れているほど大好きな町です。摩周岳登山や温泉や景観を楽しんで癒され浄化され、パワーアップして日常へ戻る旅は年間恒例行事でした。

思い入れのある大自然の中でワイン造りができる事にも、感謝と喜びとワクワクでいっぱいです。皆さんに意見を聞き、ブドウとも相談しながら「愛されるワイン」を目指し、今ある赤ワインに加えて、新たにロゼやスパークリングも造ります。地元食材とのペアリング、農産連携、ブドウ畑とワイナリー見学ツアーなどの企画…いろいろな浮かぶイメージを形にしていきたいと思っています。ワインを通じて町の活性化に貢献できるように真剣に取り組みしますので、どうぞよろしくお願い致します。

# こじま もえ 小島 萌 さん

## 小島さんプロフィール

- ▶ 前住地／帯広市
- ▶ 趣味／バイク旅、登山
- ▶ 長所／おおらか
- ▶ 好きなこと／温泉、お酒、サウナ



初めまして。弟子屈町地域おこし協力隊移住対策支援員として着任しました、小島萌です。

出身は神奈川県横浜市で、北海道に憧れ3年前に移住してきました。

趣味はバイク旅で、学生の頃は2〜3週間ほどかけて道内を走り回りました。そのころから道東は憧れが強い地でした。屈斜路湖、摩周湖をはじめ、知床、霧多布湿原などの豊かな自然環境、牧草地や広大な畑の広がる北海道らしい風景、さまざまなパリエーションのある温泉などなど。バイク旅で47都道府県を回りましたが、まさに「ここしかない」と感じる道東の風土に強く引かれました。

4月までは北海道中小企業家同友会の事務局員として、経営に関する勉強会や、地域ごとの課題に向き合うための勉強会の企画・運営などを行っており、弟子屈町エリアも担当していました。

前職は北海道の産業や地域課題について学びながら仕事が出来たと思いき、選んだお仕事でした。地域が抱える課題について学ぶ中で、「当事者として課題解決に取り組みたい」と思うようになりました。弟子屈町の地域おこし協力隊になることを決めました。

これから、弟子屈町、道東での暮らしの魅力を伝えつつ、少しでも多くの移住希望者の背中を押せたいと思います。リアルな情報をお伝えできるうちに、弟子屈町の暮らしを楽しみながら町の魅力を深く広く探っていきます。どうぞよろしくお願い致します。

## 活躍中の地域おこし協力隊の皆さん



ベースラー・パスカル隊員、高橋 志学隊員、嶋 裕香隊員、浦山 夏帆隊員、井出 千種隊員、川上 椋輔隊員、横山 大理隊員、伊藤 恭子隊員、生永 絵美子隊員はお休みです

## 地域おこし協力隊とは

地域おこし協力隊は、人口減少や少子高齢化などの進行が著しい地方において、地域外(都市部)の人材を積極的に誘致し、その定住・定着を図ることで、地域力を維持・強化していくことを目的とする取り組みです。2009年に総務省によって制度化されました。2021年度には、全国1,085の自治体で6,015人の隊員が活躍しています。